

平成 29 年度山口県知的障害者福祉協会部会研究計画書

部会名（生産活動・就労支援部会）

研究会長名（伊藤卓芳）

研究課題	障害のある方のそれぞれの働き方を支え、働くことでしか得られない「喜び」や「充実感」を提供してく。また、それは障害の程度に関係なく利用者の働きたい想いを様々な形で実現していく。			
研究ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援事業における工賃・賃金向上について ・就労移行支援事業における一般就労への移行・就労定着支援について ・利用者ひとり一人の働き方を支える支援の在り方について 			
研究内容	<p>1. 就労部会研究会の実施</p> <p>それぞれの就労系事業が抱えている課題を共有し、障害のある方の就労支援の在り方について検討する。また、障害のある方を地域で支えるためのネットワークづくりを行う。</p> <p>○開催頻度：1回／年</p> <p>○研究会内容：</p> <p style="padding-left: 20px;">就労移行支援事業、就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業、それぞれの部門の抱える課題について実践報告やグループ討議で協議する。共通テーマとしては、意思決定支援や権利擁護について認識を深める。</p> <p>2. 施設長研究会の実施</p> <p>障害者総合支援法改正法が平成30年4月から施行され、新たなサービスが創設されるとともに障害福祉サービス等報酬改定が実施される。本研究会は、制度改革の動向について、今後起こり得る課題を明確化し、今後の事業運営について検討する。</p> <p>○開催頻度：1回／年</p> <p>○研究会内容：情報共有・意見交換会等</p>			
部会開催	開催日	場 所	会 場 名	備 考
就労部会研究会	平成30年 1月	山口市	検討中	
施設長研究会	平成30年 3月	山口市	検討中	